

## ～外出時の「PM2.5」対策～ 高性能な「防じんマスク」を正しく着用する 3つのポイント

中国でPM2.5による大気汚染が深刻化する中、気圧配置や天候によっては日本も影響を受ける「越境汚染」が目立つようになり、国内においても対策が重要です。

外務省は2016年11月、「中国における大気汚染に関する注意喚起」※1を行っています。大気汚染時の外出の際の対策として「PM2.5対応マスク」の着用を説明しているうえ、関連資料※2において「医療用や産業用の高性能な」マスクは「微粒子の捕集効率の高いフィルターを使っており、PM2.5の吸入を減らす効果がある」としています。同時に「顔の大きさにあったものを、空気が漏れないように着用しなければ、十分な効果が期待できない」ことにも触れられているように、正しい着用が不可欠です。

※1：[http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo\\_2016C294.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2016C294.html)

※2：<http://www.env.go.jp/air/osen/pm/info/attach/faq.pdf>「微小粒子状物質（PM2.5）に関するよくある質問（Q&A）」

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：デニス・ラザフォード）では、PM2.5対策向けとして「3M™ Vフレックス™ 防じんマスク」を販売しています。

### ■ 「防じんマスク」を「正しく着用する」3つのポイント

- ✓ ポイント (1) 2本のゴムバンドでしっかり固定  
2本のゴムバンドは耳に掛けるものではありません。  
それぞれ頭頂部と首の後ろへ回します。これにより「防じんマスク」が後方へ引っ張られ、すき間が生じやすい頬の部分も顔面へぴったりとフィットします。
- ✓ ポイント (2) あごを包み込むように着用  
会話中にマスクがずれた経験はありませんか。  
あごを包み込むように「防じんマスク」を着用することで、会話をしてもずれることはありません。
- ✓ ポイント (3) ノーズクリップ（鼻あて）をしっかり押さえる  
頬同様にすき間が生じやすいのが鼻の周辺です。  
「防じんマスク」に内蔵されているノーズクリップ（鼻あて）をしっかり押さえることで顔に密着させることで、鼻の周辺のすき間がなくなります。





## ■付け方のコツは動画で確認

「防じんマスク」は一般的なマスクと形状が異なります。上記の3つのポイントを意識しながら、正しい着用の手順を動画<sup>※3</sup>で確認してみましょう。最初のマスクの持ち方や、ゴムバンドの取り扱いなどのコツがつかめます。

※3：正しい着用方法の動画は当社 web サイトでご確認いただけます。 <http://www.mmm.co.jp/ohesd/story/mask5.html>

## ■一般的なマスク（サージカルマスク）と「防じんマスク」の違い

<p>一般的なマスク (サージカルマスク)</p> 	<p>一般的にドラッグストアやコンビニエンスストア等で購入できるマスクで、花粉対策や風邪をひいたときに使用されています。咳やくしゃみの飛沫（シブキ、ツバ）には大量のウイルスが含まれており、主に風邪やインフルエンザなどの罹患者が、飛沫の拡散を防ぐために着用します。</p> <p>なお、サージカルマスクはあごや頬で隙間が発生しやすいため、空気中に浮遊する各種物質の吸引リスク低減に関する有効性は証明されていません。</p>
<p>高機能マスク (「防じんマスク」等)</p> 	<p>空気中に浮遊している粒子状の物質（ウイルスや粉じんなどを含む）の吸引を抑制することを目的とした呼吸保護具です。顔にフィットするデザインとなっていますが、マスクと顔の隙間が生じた場合には微粒子が入り込む可能性があります。</p> <p>「高機能マスク」が効果を発揮するためには、適切なサイズを選択し、正しく装着することが重要です。</p> <p>なお、防じんマスクは成人が利用することを想定した呼吸保護具です。子供用としては設計されていません。</p>

## ■正しいマスク選びは規格の確認から

環境省が「微小粒子状物質（PM2.5）に関するよくある質問（Q&A）」<sup>※2</sup>において触れている「医療用や産業用の高性能な」マスクについては、主に以下の規格があります。

<p>「N95」</p>	<p>「N95マスク」は、米国労働安全衛生研究所（NIOSH）の規格に合格した呼吸保護具です。</p>
<p>「DS2」 「DS1」</p>	<p>「防じんマスク」と呼ばれる呼吸保護具の規格です。いずれも日本の労働安全衛生法に基づく国家検定（規格）に合格した呼吸保護具です。</p> <p>「N95」と同等の効果を得られるのが「DS2」で、0.3<math>\mu</math>mの粒子について95%以上の捕集効率を備えています。</p>

---

■外出時の PM2.5 対策には、国家検定に合格した防じんマスクを正しく利用

- 【製品名】 「3 M™ Vフレックス™ 防じんマスク」  
20 枚入り/3 枚入り（各レギュラー、スモールの 2 サイズ）  
【規格】 国家検定規格（DS2）合格品

主に各種インターネット通販を通じて販売しています。価格はオープンです。

3 Mオンラインストアでは、「20 枚入り」が 2,246 円、「3 枚入り」が 461 円（それぞれ消費税 8%込み）で販売しています。



国家検定に合格した防じんマスク、「3 M™ Vフレックス™ 防じんマスク」  
左から 20 枚入りレギュラーサイズ、3 枚入りレギュラーサイズ、3 枚入りスモールサイズ

3 M、Vフレックスは、3 M社の商標です。

「3 M™ Vフレックス™ 防じんマスク」に関するお客様からのお問い合わせ  
カスタマーコールセンター TEL: 0570-011-321